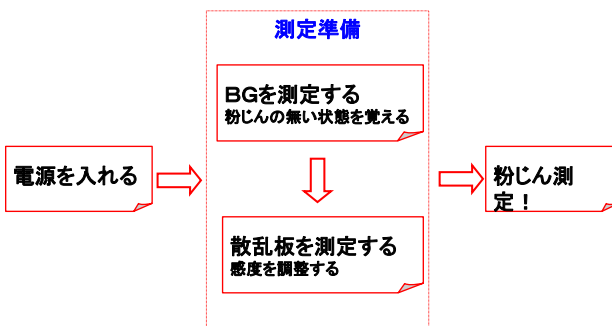
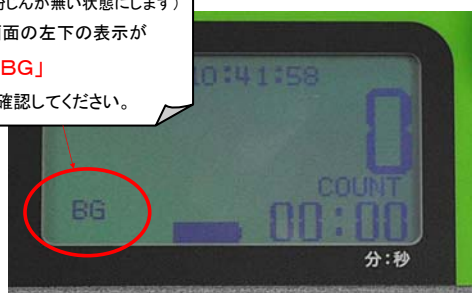
受動喫煙防止対策のための
粉じん計　取扱説明書
厚生労働省「受動喫煙防止対策に関する職場内環境測定支援業務」
受託　柴田科学株式会社
140402
1

LD-3K2Tで粉じん測定をするまでの流れ
測定準備
BGを測定する
粉じんの無い状態を覚える
電源を入れる
粉じん測定！
散乱板を測定する
感度を調整する
2

電源を入れる
「電源」スイッチを押してください。
※電池はすでに粉じん計の中に入っています。
スイッチを押しても起動しない場合には、少しおいてから長めにスイッチを押してみてください。
SIBATA
LD-3K2T
画面が表示されればOK！
3

測定準備　その１　（BGを測定）
吸引口のカバーをカチッと音がするまで引き上げます。
※吸引口がきちんとしまっていないと測定値が低くなることがあります。注意してください。
吸引口を引き上げた状態
※はじめから上がっている場合もあります。そのまま次に進んでください。
4

測定準備　その２　（BGを測定）
約1分程度待ちます。
（機器の中を粉じんが無い状態にします）
その間に、画面の左下の表示が
「BG」
であることを確認してください。
0:41:58
0
COUNT
BG
00:00
分：秒
5

測定準備　その３　（BGを測定）
「開始／停止」スイッチを一回押して粉じんの無い状態を覚えさせます。
画面右下のタイマーが6秒カウントダウンします。
SIBATA
LD-3K2T
6秒後の数値は0か1になります。
2以上の場合はお問い合わせください。
6

測定準備　その4（散乱板を測定）

右側面の測定・感度合わせ切替ノブを SENSI.ADJ 側に右に回してください。

TURN

測定・感度合わせ切替ノブ

測定準備　その5（散乱板を測定）

切替ノブを SENSI.ADJ 側にしたら、そのまま押し込んでください。

止まるまで押し込まないと感度調整がうまくできませんので注意してください。

PUSH

測定・感度合わせ切替ノブ

測定準備　その6（散乱板を測定）

切替ノブが挿入されると画面上部に

「SPAN　CHECK」

と表示されます。

表示されてから1分間待ってください。

「開始・停止」スイッチを押してください。

感度調節が始まり、画面右下のタイマーが60秒カウントダウンします。

測定準備　その7（散乱板を測定）

S値

カウント値

1分後にカウントは止まります。

止まったカウント値とブルーの紙に記載されているS値と比較してください。

- ●カウント値がS値±2カウントに入れば、次に進みます。
  ※写真の場合（S値＝589）
  587から591であれば良い
- ●カウント値がS値±2カウントに入らなければ、再度「開始/停止」スイッチを押してください。

※数回繰り返しても入らない場合はお問い合わせください。

測定準備　その8

測定・感度合わせ切替ノブを測定側（MEASURE）に戻します。

ノブを引き出してから左に回してください。

PULL & TURN

測定・感度合わせ切替ノブ

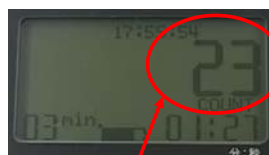
粉じん測定　その1

測定準備が終了したので、粉じんの測定を行なうことができます。

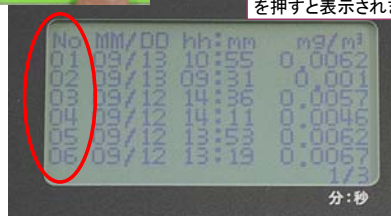
吸引口のカバーを下げてください。

（忘れやすいので注意）

※吸引口がきちんと開いていないと測定値が0のままになることがあります。注意してください。

粉じん測定　その2
DIGITAL DUST INDICATOR
LD-3K2T
01min（ 1分）
03min（ 3分）
05min（ 5分）
10min（10分）
30sec（30秒）
測定時間の設定をします。
※写真の例は 01min（1分）
「測定時間」スイッチを押すと測定時間が変わります。
測定は10分以上としてください。
13

粉じん測定　その3
「開始／停止」キーを押すと粉じん測定を開始し、粉じんの濃度に応じて数字が増えます。
同時に、画面右下のタイマーがカウントダウンを始めます。
14

粉じん測定　その4
10:56:19
0.0062
K=0.52
mg/m³
電源
記録表示
測定が終了すると画面に粉じん濃度（mg/m³）が表示されます。
測定場所とその値を記録してください。
※写真の例は 粉じん濃度 0. 0062mg/m³
・基準値 （0. 15mg/m³以下であること）
15

粉じん測定　その5
複数の測定場所で測定した場合、粉じん計内部でその測定値を記憶する機能があります。
（20回測定まで）
「記録表示」スイッチを押すと表示されます。（1画面6回まで）
次の表示は、再び「記録表示」スイッチを押すと表示されます。
No MM/DD hh:mm mg/m³
01 09/13 10:55 0.0062
02 09/13 09:31 0.001
03 09/12 14:36 0.0057
04 09/12 14:11 0.0046
05 09/12 13:53 0.0062
06 09/12 13:19 0.0067
1/3
分:秒
16

粉じん測定　その6
6回以上測定した場合は、再度「記録表示」スイッチを押せば、7回目以降の測定値が表示されます。
S値=589 CPM
（社）日本作業環境測定協会　精度管理センター
No MM/DD hh:mm mg/m³
07 09/12 13:10 0.0067
08 09/12 13:07 0.0062
09 09/12 13:03 0.0062
10 09/12 11:35 0.0005
11 09/12 11:35 0.0005
12 09/12 11:34 0
2/3
分:秒
17

測定終了
測定が終了したら、吸引口のカバーを引き上げて、1分間程度待ってください。
その後、「電源」スイッチを押して終了です。
このとき、表示画面が消えていることを確認してください。
18